

■一般社団法人 Karatsu Film Project 令和2年度事業報告書■

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

事業趣旨

唐津に22年ぶりに復活した映画館「THEATER ENYA (シアター・エンヤ)」の活動を通して、唐津の文化芸術の振興、予防福祉や文化教育の機会の提供、及び、交流人口増加などの地域活性化に資することを目的としている。

事業内容

① 映画館「THEATER ENYA (シアター・エンヤ)」運営事業

話題の新作やアート系の作品、旧作など老若男女が楽しめる映画を毎日上映。
期間中109作品を上映し、来場者は約5,600名であった。

② ファミリー層に向けての特集上映

事業内容：親子で映画を楽しみ、且つ、映画館で映画を観る楽しさを実感して頂くために企画。

◎夏休みファミリー作品特集

上映作品：『若おかみは小学生!』『ハイジ アルプスの物語』
上映期間：令和2年7月24日～8月23日
来場者：約100名

◎冬休みスタジオジブリ特集

上映作品：『風の谷のナウシカ』『もののけ姫』『千と千尋の神隠し』『ゲド戦記』
上映期間：令和2年12月18日(金)～令和3年1月14日(木)
来場者：約450名

③ 福祉映画特集

事業内容：障がいのある方やご家族、福祉関係の方に映画を楽しんで頂き、且つ、映画を通して福祉の大切さを唐津の方々に知って頂く。

上映作品：『ぼけますから、よろしくお願ひします。』『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』
上映期間：令和2年9月11日(金)～9月24日(木)
来場者：約150名

④ 唐津ロケ映画特集

事業内容：唐津に縁のある映画を上映し、唐津市民の皆さんに唐津の魅力を再発見して頂く。
上映作品：『乱 4K デジタル修復版』『男はつらいよ 寅次郎子守唄』
上映期間：令和2年10月30日(金)～11月5日(木)
来場者：約100名。

⑤ 唐津市国際交流協会主催「唐津に縁のある映画会」事業への運営協力

事業内容：唐津に縁のある映画の上映とトークショーを実施。

上映作品：『にあんちゃん』『ドルフィン・マン〜ジャック・マイヨール、蒼く深い海へ』

上映期間：令和2年12月4日（金）～12月6日（日）

来場者：約300名

⑥ ティーチイン舞台挨拶企画

事業内容：映画製作に携わった関係者のティーチインを開催することで、映画の素晴らしさや面白さを身近に感じて頂く。

◎映画『葬式の名人』ティーチイン舞台挨拶

唐津市出身で唐津古里映画『花筐／HANAGATAMI』の大林宣彦監督とも交流のあった樋口尚文監督をお迎えしてティーチインを実施。

開催日：令和2年5月26日（金）

来場者：約20名。

◎映画『もったいないキッチン』ティーチイン舞台挨拶

関根健次プロデューサー、編集担当・神保慶政氏をお迎えしてティーチインを実施。

開催日：令和2年12月6日（日）

来場者：約20名。

⑦ THEATER ENYA×佐賀県 LiveS Beyond 映像作品募集企画

佐賀県がコロナ禍における文化芸術支援として展開する「LiveS Beyond」において、クリエイター育成のため、映像制作をしている皆様の作品を公募し、顕彰するアワードを実施。

- ・映像時間：3分～20分
- ・テーマ：「希望」「唐津」「佐賀」のいずれかにまつわること。
- ・形式：自由（セリフの有無、音楽の有無、脚本の有無などの書式は自由）
- ・応募者の年齢制限：無し
- ・応募者の所在地、国籍の制限：無し
- ・公募期間：令和2年11月23日（月）～令和3年2月14日（日）
- ・応募数：39作品 ※佐賀県内11件（内唐津市内4件）、県外27件、国外（イスラエル）1件
- ・令和3年5月1日（土）、2日（日）でシアター・エンヤ初の映画祭「演屋祭」を開催し、受賞10作品を上映。更に、金銀銅賞の授賞式も実施した。